

単
元
名

持続可能な地球にするために

○ 中学校（ 3 ）年 教科等（ 総合的な学習の時間 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

複数の教科（国語「絶滅の意味」・美術「日本の伝統色と模様」・理科「生態系」・総合「SDGs」）から、今後どのように自然と関わっていくことが、持続可能な自然（環境）を作り出せるかについて、理解を深める。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

図書資料、新聞、タブレット端末など多くの資料を併用して読み比べ、情報活用能力を育成する。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…調べることで新たに出てきた疑問を、本・新聞・タブレット端末を併用して深く調べ探究し、必要な情報を集める。
- 整理・分析…課題を解決するために調べたことを情報カードに書き、情報を取捨選択して構想を練り、自分の考えを整理してまとめる。
- まとめ・表現・発信…整理した情報や根拠をもとに、課題に対する解決策などを、班で共有したり、全体に伝え合ったりするなど、学習した成果を発表する。

○ 学習の展開（全3時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次 ☆	・美術・国語・理科で学習してきたことを振り返る。 ・「SDGs」（17の目標）について調べる。 ・どの目標について調べるかを、班で相談し決める。 ・複数の資料を活用し、調べる。
第2次 ☆	・調べた情報を基に、レポートを作成する。 ・自分にできることを考える。 ・レポートを基に班で共有し、対話しながら考えを深め、対話で気づいたことをメモする。
第3次	・班で調べたことや自分に出来ることを、クラスで発表する。 ・各班の発表をきき、それに対する、自分の意見を付箋に書く。 ・調べたレポートと付箋を、項目ごとに模造紙に貼り、共有する。

(本時 2 / 3 時)

☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい 調べたことを基に問題を見つけ出し、身近に自分たちができること（解決法）を考える。
--

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
20	1. 世界の状況を調べて知る。 情報カードの内容から、必要な情報をレポートにまとめる。	・複数の資料を併用する。 本、新聞、クロームブック
知っているようで知らない SDGs（持続可能な目標）について調べ、身近な問題として自分たちにできることを考える。		
5	2. 身近に自分たちができることを考えまとめる。 日常的な自分ごととして捉える。	・調べる中で出てきた疑問を、さらに各自が深く掘り下げて調べ、探究していく。
10	3. 個人で考えたことを班で発表し共有し合う。 調べてわかったことや、そこから考えたことを伝え合う。	・対話をすることで自分の考えを一層深める。
10	4. 伝え合った後、気づいたことや新たな考えを、さらに対話し、深める。	
5	5. 振り返りを行う。	

